

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

令和元年度 第4回理事会 議事録

開催日時：令和元年12月13日（金）午後6：30から

開催場所：技師会事務所

出席者：浅野、長谷部、森（さ）、渡邊、澤野、高崎、柴、糸山、川合、藤本、斎藤、外川、松浦、乙訓（代理）、中村、土屋、兼平、羽柴、後藤

欠席者：佐藤、森（晴）、松原、松本、熊崎

議長：浅野敦会長

議事録：後藤庶務部長

【各種連絡事項】

議長：浅野敦会長により進行された。

【庶務部より】

1. 日本臨床衛生検査技師会より連絡

(1) 会費の送金について

- ・令和元年9月締め分、9月は入会がなかったため、会費送金はなかった。（後藤庶務部長）
- ・令和元年10月締め分、会費集金処理ができ11月29日付で銀行口座に振り込まれた。

送金内訳

令和元年度会費 10,000円×2名=20,000円

令和元年度入会金 500円×2名=1,000円

送金合計額 21,000円 の会費送金があった。

入金者リストは、都道府県技師会専用会費管理システムで確認できる。また口座振替後、退会の届出があった方については各都道府県で返金処理を行う。（後藤庶務部長）

(2) 令和元年度「生涯教育推進研修会助成金」の送金について

- ・10月31日付で銀行口座に振込送金された。送金額は¥122,500円。

助成金内訳

2019/10/11 令和元年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第58回）関連事業

スキルアップセミナー（臨床生理） ¥50,000円

2019/10/11 スキルアップセミナー（血液検査） ¥43,500円

2019/10/11 スキルアップセミナー（臨床微生物部門） ¥29,000円（後藤庶務部長）

- ・11月29日付で銀行口座に振込送金された。送金額は¥61,000円。

助成金内訳

2019/11/4 臨床生理部門（神経生理分野） ¥28,500 円

2019/11/16 第4回 臨床微生物部門研修会 ¥32,500 円 (後藤庶務部長)

・研修会の開催、お疲れ様でした。(浅野会長)

(3) 令和元年度 ベッドサイド実践講習会 助成金の送金について

・10月31日付で銀行口座に振込送金された。送金額は¥220,000円。

助成金内訳

基本額 200,000 円

受講者割り 1,000 円 × 20名 = 20,000 円 (後藤庶務部長)

(4) 領収書について

・「地域ニューリーダー育成研修会」に係る宿泊代 30,000 円の領収書が届いた。(後藤庶務部長)

・柴渉外部長に参加してもらった研修会。お疲れ様でした。(浅野会長)

(5) 永年職務精励者表彰 該当候補者について

・永年職務精励者表彰 該当候補者の名簿が届いた。(後藤庶務部長)

・名簿は日臨技のもの。岐臨技でも永年職務精励者を春季拡大研修会後の総会後に表彰する。
現在、澤野組織調査部長に対象者をリストアップしてもらっている。岐臨技の永年職務精励者表彰の代表者は、澤野組織調査部長にお願いしている。(浅野会長)

(6) 令和2年度日臨技定時総会開催予定日について

・令和2年度定期総会は令和2年6月20日に開催を予定している。(後藤庶務部長)

・まだ正式ではないが、毎年この時期に行われている。総会は(会長が)出席する予定になっている。(浅野会長)

(7) 令和2年度 都道府県技師会との関連事業(予定)について

都道府県技師会の主催事業

①生涯教育推進研修会

・令和元年度：1研修会、定額2万円及び日臨技会員である参加者1人あたり500円、最高60名まで(最大5万円)を上限

から⇒

令和2年度：1研修会、定額3万円及び日臨技会員である参加者1人あたり500円、最高40名まで(最大5万円)を上限

に変更になった。

参加人数が少なくても収益は上がるようになった。部門長や各部で企画される研修会について、予算を間違わないように周知をお願いします。1都道府県あたり20研修会(最大100

万円) についての変更はない。)

②都道府県技師会主催「リーダー育成講習会」の開催支援

・岐臨技として、今年度も2月に開催する。今後も継続的に開催していくと思われる。

日臨技・都道府県技師会の共同事業

①全国「検査と健康展」開催

②「地域ニューリーダー実践講習会」の開催

・平成26年度から6回開催した「地域ニューリーダー育成講習会」は令和元年度をもって第1期が完結という事で、柴さんに参加をしてもらっていた。令和2年度からは第2期として新たな人材を都道府県より推薦という事なので、柴さん以外に講習会に参加してもらっている方が3名ほどみえるので、その中から1名を推薦したい。

③「ベッドサイド実践講習会」の開催

・今年度も開催し、来年度も開催する予定。

④「初級・職能開発講習会」の開催依頼

・1回のみ行って、それ以降は行っていない。依頼もあるため是非行っていきたい。開催にあたり、定額5万円+参加費1名あたり1,000円の経費が日臨技から負担される。人材部会が中心となると思います。企画等よろしくお願いします。本日理事会後、人材部会の打ち合わせがあるので提案します。

⑤総会委任状回収委託

・毎年の事ですが、1名当たりに対し助成が出ます。(詳細は別途) 多数の方に署名評決等々をお願いしていきたいと思う。

以上 浅野会長

(8) 令和元年度 職能拡大推進事業 研修会開催について

①臨床研究・治療とCRCに関する研修

開催日：令和2年1月19日(日)

②PSG研修会(第3回)

開催日：令和2年3月1日(日)

③糖尿病療養指導士研修会

開催日：令和2年3月22日(日)

・以上のような研修が行われる。参加をお願いします。(浅野会長)

(9) 医療機関等における雇用調整助成金を活用した雇用維持について

・令和元年度台風第15号、令和元年度台風第19号による災害発生により事業活動及び雇用への影響が生じることが懸念されることから、働く方の雇用維持を支援する雇用調整助成金について、事業縮小の確認期間を3ヵ月から1ヵ月に短縮する等の特例措置を講じた。医療機関において、本特例措置も活用しつつ、従業員の雇用維持に努めていただく旨の案内が届いた。別途資料もあります。確認をお願いします。(浅野会長)

(10) 放射線業務従事者に対する線量測定等の徹底及び眼の水晶体の被ばくに係る放射線障害防止対策の最終地について

・別途資料もあります。確認をお願いします。(浅野会長)

2. 日臨技より

(1) 賀詞交換会並びに全国監事連絡会の開催について

【賀詞交換会】

日時：令和2年1月24日（金）18:00～20:00

場所：霞山会館 霞山の間

【全国幹事連絡会議】

日時：令和2年1月25日（土）9:00～12:00

場所：日本臨床検査技師会 3階 第1会議室

※同時開催【宮島よしふみ政経セミナー】

日時：令和2年1月24日（金）11:30～12:45

場所：ビジョンセンター永田町 8階 801A・B号室

※同時開催【連盟総会・京都日向市 安田市長講演】

日時：令和2年1月24日（金）13:00～17:10

場所：ビジョンセンター永田町 8階

・毎年1月の最終の金曜日、土曜日に行われている。今年も技師会からは会長が賀詞交換会、全国幹事連絡会議、同時開催の宮島よしふみ政経セミナーに参加する。技師連盟からは森副会長が参加する。(浅野会長)

(2) 令和元年度全国監事連絡会議での質問事項提出について

・今年の圏支部学会は台風の影響で開催が大変であった。開催に関して、日臨技と協議をしたがなかなか基準も明確ではなかったため、自然災害時の学会の開催基準の設定と、今回、中部圏支部学会で試験的に日臨技の精度管理報告会を行ったが、現在中央で1回行っている報告会を、支部学会等を利用し支部の多くの会員が参加しやすい形式に変更してもらえないかの要望を提出した。(浅野会長)

3. (岐臨技) 選挙管理委員の棚村さんより

(1) 令和2年・3年度役員選挙の実施について

・平成30・31年（令和元年）度 岐臨技役員は、令和2年度の定時総会で、任期満了となるため、令和2年・3年度の役員選挙を実施する。「令和2年・3年度役員選挙の実施について」を理事会で承認を得られれば、今月の定期便で発送したい。慣例としては地区総会で選ばれた方が理事になるが、それ以外にも自薦もある。選任の規定では、各地区役員推薦委員が設置されていて、各地区総会で決議された役員（理事）候補者を役員推薦委員会に推薦

するという規定になっている。修正箇所はありますか？（浅野会長）

- ・法人対応→渉外（柴渉外部長）
- ・問題なければ今月の定期便で郵送します。（浅野会長）

問題なし。全員一致で承認された。

4. 日本臨床検査技師連盟より

(1) 宮島よしふみ政経セミナーについて

- ・賀詞交換会と同じ日に行われる。

日時：令和2年1月24日（金）11:30～12:45

場所：ビジョンセンター永田町 8階 801A・B号室

パーティ券の購入（参加費）を各都道府県技師会各2枚、連盟支部各1枚を購入するように協力依頼がある。本来なら理事会での承認が必要かもしれませんが、2枚購入で4万円の振込をした。しかし、技師会から参加するのは会長のみ。事後報告になります。ご了承のほどよろしく願いいたします。連盟からは森副会長が参加する。費用は連盟支部から支出。（浅野会長）

5. 岐阜県健康福祉部より

(1) 岐阜県表彰規程による令和2年度表彰候補の推薦について

- ・澤野組織調査部長にも相談した。（浅野会長）
- ・役員年数（県域）が15年以上という事で、今まで受賞された方は大橋先生、岸先生と長年会長職を歴任された方。以上の事を踏まえると該当者はなしと思われる。（澤野組織調査部長）
- ・今回も見送りとする。（浅野会長）

(2) 2020年度 第55回 「小島三郎記念技術賞」推薦依頼について

- ・推薦を考えたがなかなか難しい。論文も必要。なかなか簡単に推薦を出せるものでもない。臨床検査ならびに衛生検査領域において優れた検査方法、術式の考案改良を行い、検査技術の普及発展に功績のあった方。該当者は見当たらないと思うが、みえたら連絡をお願いします。（浅野会長）

(3) 2020年度 第39回 「福見秀雄賞」推薦依頼について

- ・推薦を考えたがなかなか難しい。なかなか簡単に推薦を出せるものでもない。臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発、向上に努力し、その領域の発展への指導的役割および人材育成に貢献のあった方。人材育成に貢献している方は多いが、基準を満たすことは難しいと思われる。該当者は見当たらないと思うが、みえたら連絡をお願いします。（浅野会長）

6. 岐阜赤十字より

(1) 令和元年度 岐阜県輸血医療機関連絡協議会の開催について

・日時：令和2年2月1日（土）13:30～15:30

会場：岐阜大学医学部記念会館2階講堂

会長が参加する。各施設の方も参加すると思われます。（浅野会長）

【岐阜地区より】

1. ぎふ市民健康まつり報告について

日時：令和元年11月4日（月）午前10時より午後3時30分まで

場所：岐阜市文化センター 1階 催し広場

- ・事前準備、前日準備は現在の理事で行った。（前日準備は理事+吉村さん（岐阜市民 HP））。当日について、駐車場は井上精機（株）の駐車場を使用した。1名不足にてパーキング使用をした。他は予定通り問題なく行った。終了後の撤収等についても問題なく終了した。

◎各検査コーナーの市民の参加人数（ ）は前年の参加人数

尿検査・・・・・・・・・・・・・・・・・・232名（212名）

血管年齢・・・・・・・・・・・・・・・・・・744名（760名）

頸動脈超音波・・・・・・・・・・・・・・・・136名（176名）

検査コーナー延べ参加人数・・・・・・1,112名（1,148名）

「市民健康まつり」市民延べ参加人数・・・・・・未報告名（14,805名）

当日の実績は上記のとおり。岐阜市の全体の会議が終了していないため、「市民健康まつり」市民延べ参加人数は未だ解らない。

◎健康まつりの主な総括

- ・改善点として、今年度も昨年同様に、ボランティアスタッフの確保が難しく、頸動脈エコー検査の整理券枚数を200枚から140枚に減らした。昨年は臨床検査コーナーの検査に追われ、他団体のブースの様子を見るような休憩時間が取れなかった事があり、今年度は昼休憩や他団体のブースを体験出来る時間を確保した。当日は30名（内5名は実務委員）のスタッフの協力の下、チームワークがよく運営できたと思います。次年度に繋げていきたいと思います。

令和元年度 第40回ぎふ市民健康まつり 決算書

| 岐阜市健康まつり 支出 | | | |
|-------------|-----|-------------------|---------|
| 旅費交通費 | 日当 | 打ち合わせ会議、前日設営、当日運営 | ¥37,000 |
| | 交通費 | | ¥13,500 |
| | 食卓費 | | ¥31,000 |

| | | | |
|-------|---------|--------------------|----------|
| 賃借料 | 機器リース料 | 機器リース (フクダ電子・血管年齢) | ¥33,000 |
| 消耗品費 | 試薬・試料代 | ウロペーパーなど | ¥3,800 |
| | 消耗品費 | 検尿用カップ、他文具 | ¥1,368 |
| 支払負担金 | 振込両替手数料 | 2件 | ¥660 |
| 合計 | | | ¥120,328 |

昨年支出合計¥175,353

・ほぼ予算通りであった。昨年の支出より削減できた理由として、

①日当・交通費・食卓費は開催当日のみで、会議等はメール及び理事会開催後に行った。

②試薬・試料代・消耗品は過去の実績件数をもとに前年度在庫分をできるだけ使用した。

決算書の承認をお願いします。(森副会長)

・昨年より5万5000円ほど支出が減っていて、非常にありがたいと思います。今回、理事会後に会議を開くなども良かったと思います。報告、決算の承認をお願いします。(浅野会長)

異議なし。全員一致で承認された。

2. 1/31 (金) に岐阜地区総会を開催予定です。(森副会長)

【西濃地区より】。

1. 第24回「市民の健康広場」報告について

①令和元年10月20日(日)大垣城ホールにて開催をした。スタッフは15名。

技師会ブース訪れた市民 310名(午前 192名、午後 118名)

企画について参加者報告

・資料、ティッシュ配り

・血管年齢の測定 機器(フクダ電子)2台
242名(午前145名、午後97名)

・骨密度の測定 機器(日本光電)1台
202名(午前男性24名 女性97名)
(午後男性8名 女性73名)

・認知症検査 機器(日臨技)
120名(午前62名 午後58名)

- ・血液検査についての説明はパネルで行った。
会場も常に盛況でした。

②決算報告

- ・収入の部：助成金 30,000 円
- ・支出の部：合計 119,523 円

| 支出の部 | | | |
|-------|---------|-------------------|----------|
| 賃借料 | 機器リース料 | フクダ電子・日本光電 | ¥55,000 |
| 通信運搬費 | 配送料 | 物忘れ相談プログラム往復送料 | ¥6,240 |
| 旅費交通費 | 日当 | 打ち合わせ会議・当日運営 | ¥24,000 |
| | 旅費交通費 | | ¥12,100 |
| | 食卓費 | | ¥21,303 |
| 支払負担金 | 振込両替手数料 | 健康広場の機器リース 振込 2 件 | ¥880 |
| 合計 | | | ¥119,523 |

- ・収支として-89,523 円であった。昨年とほぼ同様の結果であった。
- ・大垣市からお礼も届いた。
- ・大垣市からの各種事業結果は、参加人数 310 人、前年度比-47 人であった。
- ・昨年との変更点は、物忘れ相談プログラムの機器を 1 台から 2 台に増やし、昨年より多くの方を測定できた。

以上外山理事

- ・昨年に比べると参加者（来場者）が少ない印象を受けたが、全体的には増加（100 人）していた。昨年は骨密度でのトラブルがあったが、今年度は問題なく終了した。決算書としては、市から助成金 3 万円があるため経費を差し引くと 89,523 円の赤字決算となった。報告、決算の承認をお願いします。（浅野会長）

異議なし。全員一致で承認された。

2. 第 58 回 岐阜県医学検査学会進捗状況について

- ・ 10 月末、（岐臨技）HP に開催案内と抄録の募集を掲載した。12/6(金)に第 1 回の準備会議を行った。場所は徳洲会病院 8 階 会議室。出席者は 10 名。

議題 1) これまでの進捗状況説明。

学会長 後藤 浩（揖斐厚生病院）

実行委員長 外川 綱生（揖斐厚生病院）

事務局 松浦 康博（メディック）

場所 大垣市情報工房 5 階 スイックホール

日時 令和 2 年 3 月 15 日（日）9 時～16 時予定。

議題 2) ランチョン 教育講演 市民公開講座 メーカー協賛関連について。

ランチョン① シスメックス株式会社

「血小板凝集能検査と CS/CN シリーズでの測定について」

相原 孝至 先生 名古屋支店 学術サポート課

② 富士フイルム和光純薬株式会社

「ALP・LD 測定法変更の動向と IFCC 法対応試薬のご紹介」

北川 寿仁 先生 臨床検査薬事業部 臨床検査薬営業本部

西日本 営業部 東海営業所の方が担当。

教育講演 大垣市民病院 歯科口腔外科部長 梅村昌宏先生

「口腔癌における診断と治療の実際」

市民公開講座 日立化成ダイアグノスティクスシステム株式会社 澤崎 健様

「アレルギーの概要および最新の知見について」

- ・演題内容が決まったのでポスターを作成する。メーカーにお願いしているので謝礼金は発生しない。また、講座中はメーカー名を極力出さないようにお願いした。

メーカー協賛：アボットジャパン(株)、栄研化学(株)、関東化学(株)、極東製薬工業(株)、積水メディカル(株)、デンカ生研(株)、富士レビオ(株)、ベックマンコールター(株)、日水製薬(株)、ロシュ・ダイアグノスティクス(株)と12月6日(金)現在10社の応募があった。今後1社～2社追加予定。

議題3) 演題の募集状況

- ・12月6日(金)現在 事務局に演題申し込み 0件。申込期間を12月末まで延長して最低12題を確保する予定。各施設の技師長及び学術部門長に直接お願いを12月中に行う。理事会に参加して頂いている施設の若手スタッフにも声掛けをお願いします。

議題4) 印刷会社の選定。旭クリエイト、南進社 2社で見積もり選定。

- ・ネット印刷ラスクルは演題募集が遅れそうなので一旦保留。

議題5) 当日のお弁当手配、受付担当について。

- ・関ヶ原診療所 金山好光先生にお願いする

議題6) 当日司会・進行 アナウンスについて。

- ・博愛会病院 桑原理恵先生にお願いする。

議題7) 実務委員の確保

| | |
|---------|------|
| 大垣市民病院 | 3名 |
| 揖斐厚生病院 | 3名 |
| 西美濃厚生病院 | 3名 |
| 大垣徳洲会病院 | 2～3名 |
| 関ヶ原診療所 | 1名 |

海津市医師会病院 1名
 博愛会病院 2名
 メディック 3名 12月中に人選及び決定予定。

・現状：演題募集が滞っていますので、そこに集中して各施設の先生にお願いして
 12月中に確保次第、座長等 詳細を進める予定です。

・今後の予定

| | | |
|-------|---|------------------|
| 1月10日 | 抄録締め切り | 岐臨技事務局 |
| 1月 | 広告データ受取期限 ランチョンセミナー抄録受取期限 | 岐臨技事務局 |
| 1月 | 抄録状況確認(逐次) | |
| 1月 | 教育講演、市民公開講座、ランチョン講師委嘱状 作成、発送 浅野会長 後藤学会長挨拶文お願い | 学会事務局 |
| 1月 | 学会参加者募集案内 市民公開講座大垣市広報掲載依頼3月初旬版 | 岐臨技事務局 1月定期発送 |
| 2月 | 一般演題座長依頼、座長・司会委嘱状作成 進行表の作成 実務会議 | 学会事務局 |
| 2月 | 抄録査読・印刷 | 学会事務局 |
| 2月 | 抄録発送 | 岐臨技事務局 2月定期発送 |
| 2月 | 学会当日準備確認 受付け PC 技師会登録 名札 領収書 弁当の手配 諸謝金 座長 実務委員交通費 のぼり 会場 横断幕 懸垂幕 2月21日(金)発表スライド締め切り PCチェック(技師会)PDF化 | 各担当者 (実務委員) |
| 2月中旬 | 14日岐臨技理事会 座長、当日運営委員委嘱状発送 情報工房打ち合わせ | 事務局 地区理事 |
| 3月6日 | 学会参加者募集締め切り,物品借りてくる(岐臨 技事務所)参加人数確認、名簿、領収書(岐臨技 事務所)作成 | |
| 3月15日 | 会場準備 | |
| 3月15日 | 第58回(令和元年度)令和2年2020年 | |

| | | |
|------|---------------------------------|--|
| | 岐阜県医学検査学会 | |
| 3月下旬 | 振込（岐臨技事務所 FAXorPDF）、お礼状発送 収支 | |

- ・表紙の写真は市役所の広報課から許可をとった。（松浦理事）
- ・現在、演題の申込がない。何題かは予定している演題は聞いているが、実際申し込みがないと不安であるし、予定している演題も僅かなため目標（15題ほど）には到底足りない。理事に施設で1題でも発表できるように配慮をお願いします。最悪、演題締切りと抄録の期限は別ですが、同じ締切りでも良い。締切りは1/20頃までに。最低限1題発表の見込みができた時点で、松浦理事に一報を入れてもらえると安心できるので、連絡をお願いします。（浅野会長）

3. 西濃地区総会について

- ・1/31(金)の大垣徳洲会病院で開催予定。（松浦理事）

【飛騨地区より】

1. 第30回 高山市健康まつり報告書

- ・開催日時：令和1年10月6日（日曜日）
- ・開催場所：高山市保健センター 1階
- ・時間：9:30～14:00
- ・来場者数：臨床検査コーナーの延べ来場者数 221名
 - ・骨密度測定 180名
 - ・物忘れ相談プログラム 41名
 ※前年度と同じ内容で同じ規模であった。
- ・スタッフ：10名
- ・岐阜県臨床検査技師会飛騨地区の実施内容：岐阜県臨床検査技師会飛騨地区は、骨密度測定及び物忘れ相談プログラムと結果説明を行った。用意した岐阜県臨床検査技師会名の入ったポケットティッシュを配り、技師会の活動をアピールをした。
- ・決算書：

| 科目 | 内 訳 | 金額 |
|--------|----------------------------|---------|
| 日 当 | 1人1,000円×10名+会議1人1,000円×1回 | 11,000円 |
| 旅費交通費 | 10名（距離により換算） | 6,500円 |
| 食卓費 | 弁当、お茶（10名分） | 11,652円 |
| 機器リース代 | 骨密度測定：ビーナスα、物忘れ相談プログラム | 22,968円 |
| 振込手数料 | 日本光電 | 330円 |
| 合 計 | | 52,450円 |

- ・決算書の承認をお願いします。(長谷部副会長)
- ・スタッフ 10 名で実施。お疲れ様でした。内容としては前年度同様。52,450 円の経費がかかった。報告、決算の承認をお願いします。(浅野会長)

異議なし。全員一致で承認された。

2. 飛騨地区の総会について

- ・飛騨地区の総会は 2/8(土)15:00~久美愛病院で予定している。(長谷部副会長)

【中濃地区より】

1. 特になし。地区総会は 2 月後半~3 月上旬を予定している。食卓費を請求する予定。よろしくをお願いします。(川合会計部長)
- ・今回は選挙の関係上、早めをお願いします。選挙の日程が正式に決まっていないが、例年では 3 月の定期便で案内を送り、4 月中に選挙、5 月の理事会で報告、6 月の総会に臨むという順序で行っている。そのため 2 月中には地区総会を開催してほしい。日程を決めておいてください。(浅野会長)

【東濃地区より】

1. 令和元年秋季拡大研修会報告について

①令和元年 11 月 23 日、セラトピア土岐にて開催 (テーマ: 救急医療)

i) 部門研修会 ①生理部門 ②輸血部門

ii) ランチョンセミナー 2 社

iii) 市民公開講座

・参加者: 研修会 88 名、市民公開講座 5 名

・実務委員名 15 名、司会 2 名

・広告協賛 10 社

・事前会議 2 回実施 第 1 回 (7/31) 7 名、第 2 回 (11/11) 4 名

②会計報告

| 収入の部 | | | | 支出の部 | | | |
|--------|-----------|------|----------|-------|----------|--------------------|----------|
| 広告費 | ランチョンセミナー | 2 社 | ¥100,000 | 印刷製本費 | 印刷費 | チラシ・垂れ幕・資料集印刷費 3 社 | ¥207,978 |
| 広告費 | 広告費 | 10 社 | ¥100,000 | 諸謝金 | 講師等謝礼 | 外部講師 3 名 | ¥100,233 |
| 参加費 | | 88 名 | ¥88,000 | | 講師等旅費交通費 | | ¥23,385 |
| 日臨技助成金 | | | ¥50,000 | 旅費交通費 | 日当 | 準備会議 | ¥25,000 |

| | | | | |
|-----|----------|---------|----------|-----------|
| | | 旅費交通費 | 当日運営 | ¥31,340 |
| | | 食卓費 | | ¥129,320 |
| | 支払負担金 | 会場費 | セラトピア土岐 | ¥41,560 |
| | | 振込両替手数料 | 振込手数料 3件 | ¥1,650 |
| 合 計 | ¥338,000 | 合 計 | | ¥560,466 |
| 収 支 | | | | ¥-222,466 |

③総括（感想と検討事項など）

- ・印刷部数(350部)について:部数を勘違い(自宅会員等の数を上げていなかった)していた。
- ・昨年の報告にもあったが、自宅会員への発送についての検討が必要。
- ・ネット印刷を利用したが、冊子は2カ所(東濃と事務所)に送ったこともありそれほど安価にできなかった。(ネット印刷に慣れていないこともあり、冊子の編集は手間がかかった。チラシは安価にできた。
- ・資料集の内容として、スライド原稿を頂くのが大変だった。(今回1名のみ、2名の講師には断られた。)HP上の掲載を利用した方が安価にできないか?冊子の必要性はあるか?
- ・垂れ幕、横断幕の作成にかかる費用が思いのほか高額であった。岐臨技事務所に垂れ幕用の印刷機が導入できれば、安価に作成できると思う。(但し作成、発送などの別の問題が出る。)
- ・市民公開講座のアナウンスがむつかしいと感じた。(今回参加された5名は関係者であった。)
- ・当日の同会場での他のイベントを把握していなかったもので、駐車場が心配であった。
- ・電光掲示板があるから良いという意見で、会場内に案内を設置せずわかりにくかった。(市民公開講座も同じく案内不足であった)
- ・実行委員含め88名の参加あり、大きなトラブルもなく無事に終了できた。

以上土屋理事

- ・いろいろな意見を頂いたが、決算としては22万2466円の赤字であった。研修会の赤字額(経費)は妥当と思う。とびぬけて支出が多かった項目もなかった。報告、決算の承認をお願いします。(浅野会長)

異議なし。全員一致で承認された。

検討事項として

①研修会資料(抄録集)について

- ・研修会の資料集について:現在は自宅会員と各施設に一部ずつ配布している。また、当日来場する方の分はあっても良い。しかし今の時代、全てHPに掲載するのみにする(印刷はなし)という案もある。以前にも資料集の製本の有無を検討課題として提案したこと

があったが、自宅会員の配布についても検討したい。自宅会員で研修会に参加される方は少ないし、資料集を見るだけならHPでも閲覧できるのでHPを活用していきたい。また、支出も抑えたいという点もある。各施設の配布を無くす事は、現在は難しいので、周知(技師長連絡会等で説明)をしながら、理解を頂き、理事会に諮り承認を得て無くしていきたいと思う。各施設の配布に関しては次年度の課題とする。自宅会員の配布を無くす事について、ネット印刷ではなく製本を依頼する場合は経費削減につながるため、理事会で賛成であれば自宅会員の資料集の配布をなくしたいと思う。(浅野会長)

- ・自宅会員は、郵送しても読んでいるのか？突然配布を無くす事も名案ではないと思う。最初の1年は葉書等で案内(資料集はHPで閲覧できること)をした方が良いと思う。(渡邊学術部長)
- ・もちろん自宅会員向けの案内は郵送する。定期便等でお知らせとして、今後の方向性を案内していきたい。(県学会は今まで通り。来年度からは研修会の冊子、抄録集の配布は取り止める。情報に関してはHPに掲載するのでHPを参照してもらう。)しかし、どうしても欲しいという要望があれば、事務所で対応できるようにする。(何部か残し対応。要望がなければ今後事務所に予備を残さない。)その後、各施設の配布もなくしていきたいと思う。この様な取り組みで経費削減をしていきたい。最終的に会費につながるかはわからないが、活用できるもの(HP)は活用してほしい。この取り組みができれば、抄録集など期限ギリギリに配布(定期便で)をしていたものが、HPであればリアルタイムに掲載し閲覧できるようになる。このようなメリットをアピールしながら進めていきたいと思う。来年度から、自宅会員の抄録集配布の取り止めについて賛否を取ります。(浅野会長)

異議なし。全員一致で承認された。

- ・賛成の為、案内しつつ来年度から取り止めていきたいと思う。(浅野会長)

②ネット印刷について

- ・西濃地区でも報告があったが、しっかりと準備ができなければ安価にならない。また、慣れていないと難しいかもしれない。そのため、ネット印刷は可能であれば利用をしてください。種村さんも経験があるので相談しながら利用をしてください。(浅野会長)

③垂れ幕、横断幕について

- ・印刷機器は高くはないと思われる。印刷用紙は特殊なため経費として掛かるし、インク代も経費としてかかる。一番の問題は、通常のプリンターより大型であること。また、印刷も誰がするのか？種村さんに頼むと日ごろの業務が忙しい事もあり難しい。一度、機器代やランニングコストを出して検討したいと思う。(浅野会長)

④市民公開講座について

- ・できる範囲のアナウンスでよい。各地区の施設に掲示する、地区の広報誌に掲載を頼むなどでよい。一般市民の参加がなかったから責めることはしない。(浅野会長)

※検討事項はあるが、協議しつつ解決していきたいと思う。(浅野会長)

2. 東濃地区総会について

- ・3月上旬に開催予定。毎年、1名当たりの食卓費を承認してもらっているが、今年も承認をお願いします。(兼平理事)

異議なし。全員一致で承認された。

- ・他の地区も必要なら請求をしてください。(浅野会長)

【学術部より】

1. 輸血検査実技研修会の開催について

- ・岐阜県合同輸血療法委員会の研究計画が厚生労働省「血液製剤使用適正化方策調査研究事業」に採択されたことから、厚労省の予算で輸血検査実技研修会を企画した。(今までは岐臨技で行っていた研修会。そのため内容等は同じ。)当会には経費等は及ばない。予算の関係もあり、急遽令和元年12月22日(日)松波総合病院で行われることとなった。(渡邊学術部長)
- ・主催は岐阜県合同輸血療法委員会。当会の会員が主に参加するため、協力(≒後援)となった。(浅野会長)

2. 部門長・副部門長変更について

- ・輸血細胞治療部門研究班副部門長の八木さんが退職(10月末)されて、副部門長が削除された。(渡邊学術部長)
- ・次の副部門長は決まっているのか?(浅野会長)
- ・まだ連絡はない。他の部門でも部門長を含め変更があるようです。早めに報告をするようにはお願いはしている。連絡が着たら報告します。(渡邊学術部長)

3. 講師謝礼等について

- ・学術部門での講師謝礼金が曖昧な部分があったため、明確にするために各県の状況を参考に案を作成した。この案は、前回(6月)の部門長会議等でも議題にあげた。

| 講師謝礼等について | | | |
|-----------|----------------|-------|--------|
| 1. 講師料 | | | 単位円 |
| | 医師 | | 30,000 |
| | 病院長・教授(医師) | | 50,000 |
| | 臨床検査技師以外 | | 10,000 |
| | 他県の臨床検査技師 | | 10,000 |
| | 県内の臨床検査技師 | | 0 |
| | *講師の資料代は講師料に含む | | |
| | 県内の臨床検査技師講師時間 | 30分以下 | 1,000 |
| | | 30分以上 | 2,000 |
| | | 60分以上 | 3,000 |

| | | | |
|---------------|--------------------------------|--------|-------|
| | *資料代が必要な場合は領収書にて請求 | | |
| | | | |
| | 実習指導員 | 4 時間以内 | 1,000 |
| | | 4 時間以上 | 2,000 |
| | *目安として参加人数 6 名に対して 1 名指導員 | | |
| | | | |
| 2. 参加費 | | | |
| | 岐阜県会員 | | 0 |
| | *実習にて費用発生した場合は参加費（1000 円以下）を検討 | | |
| | | | |
| | 岐阜県非会員 | 入会を勧める | 2000 |
| | 他県会員 | | 300 |
| | 他職種（医師・薬剤師等） | | 500 |
| | 学生 | | 無料 |
| | 賛助会員 | 1 名まで | 0 |
| | 非賛助会員 | | 2,000 |
| | 共催メーカー・講師 | | 0 |

基本：日臨技生涯教育推進研修会支援を申請する

1 研修会、定額 3 万円及び日臨技会員参加者 1 名あたり 500 円、
最高 40 名までを上限とし、参加者の募集に努める（最高 50,000 円）

※令和 2 年から日臨技の取り決めが変更になった。

1 都道府県あたり年間 20 研修会まで日臨技より支援がある。（期限注意）

（新人サポート・春期/秋期拡大研修会・精度管理報告会等を含む）

※なかなか最高 5 万円の支援に至らない研修会や参加人数が多数でも申請がなく日臨技の支援を受けられない研修会がある。今後は、参加人数を募るか参加人数が増えるような研修会を申請の対象にしていきたい。

- ・上記の講師謝礼金等の規定、審議をお願いします。（森副会長）
- ・検討ありがとうございます。確認ですが（勘違いしないように）、
県内の臨床検査技師については、秋季拡大研修会などの講師料はボランティアで 0 円。
しかし秋季、部門関係なく準備費用として、講師時間が 30 分以下、30 分以上、60 分以上の場合にそれぞれ 1,000 円、2,000 円、3,000 円と支給される。変更点としては、講師料に以前は 4 万円の設定があったが、その設定はなくした。また、実習指導員の人数に注釈（目安として参加人数 6 名に対して 1 名指導員）がついた。（浅野会長）
- ・「参加人数 6 名に対して 1 名指導員」に関しては、昨年の実績で判断すればよいか？（渡邊学術部長）
- ・昨年の実績で予算（見込み参加人数に対しての指導員の数）を立てればよい。（浅野会

長)

- ・実習のある研究班の研修に参加してみて指導員数を検討した。(森副会長)
- ・一つの基準であるので、実際企画される部門長と必要に応じて協議をしてもらえばよい。指導員の人数など(基準に対して多いのならば、なぜ人数が多いか?必要性を明確にして学術部で精査すればよい。)この案について承認をお願いします。(浅野会長)

異議なし。全員一致で承認された。

- ・いつから?(渡邊学術部長)
- ・今から、今日をもって。(浅野会長)
- ・今回の規定に当てはまらない場合は、そのつど検討?(川合会計部長)
- ・はい。学術部というより、岐阜県技師会としてこの基準で運用していく。(浅野会長)

4. 臨床一般部門研修会について

・日時 : 令和元年 12月 15日(日) 13:30~ 16:30

場所 : 岐阜市民病院 西5階 中会議室

内容 : 「精度管理報告」 木沢記念病院 山口 明彦 技師

「尿検査の Up To Date」 筑波大学附属病院 横山 千恵 先生

「新規尿沈渣分析装置のご紹介(仮)」

アークレイマーケティング株式会社 中村 勇 先生

「腎臓内科医からみた検査データの見方・考え方」

岐阜赤十字病院 腎臓内科 泉 久美子 先生

岐阜赤十字病院 腎臓内科 泉久美子 先生は、先生のご厚意により講師料1万円をお願いできた。そのため講師2名で講師料2万円となった。(渡邊学術部長)

- ・研修内容、予算書の承認をお願いします。(浅野会長)

異議なし。全員一致で承認された。

5. 臨床微生物部門、染色体・遺伝子部門合同研修会について

・日時 : 令和2年 3月 7日(土) 14:00 ~ 16:00

場所 : 県立多治見病院

内容 : ~第1部~ 「令和元年度 臨床微生物部門 精度管理報告会」

講師 : 株式会社メディック 長島 敏之先生

~第2部~ 「未定」

講師 : 愛知医科大学病院 感染制御部 末松 寛之先生

愛知医科大学病院(前中京病院在院)の末松寛之先生は現在技師会に入られていないが、現在の役職が技師長の為、1万円(予算書は3万円とあるが、規定により1万円に変更する)。微生物部門として予算を計上すると、すでに微生物部門は予算オーバーしているので、研修会を行っていないため遺伝子部門(微生物部門と合同開催)から予算書が提出されている。(渡邊学術部長)

- ・末松先生の講師料1万円は妥当でないにしても、技師長で3万円はないと思うが…(浅野

会長)

- ・以前微生物部門から、検査技師で5万円(大楠先生)の請求と3万円(舟橋先生)の請求があり理事会でも承認されていた。承認されていた理由としては、明確な規定がなかったため。先程の規定を作成するにあたり講師料を見直したため気づいた。(森副会長)
- ・現段階で講師の先生にどのような講師料の説明をされているかわからないが、今回規定ができたので規定に合わせた講師料でお願いしたいと思う。(浅野会長)
- ・近隣の技師会の規定もほぼ同じなため問題はないと思う。(森副会長)
- ・研修内容、予算書(末松寛之先生の講師料は規定により1万円に変更)の承認をお願いします。(浅野会長)

異議なし。全員一致で承認された。

6. 岐阜県臨床検査技師会会誌(153号)について

- ・今年度発行予定の岐阜県臨床検査技師会会誌153号の見積書2件を提出いたします。西濃印刷が一部10円安く見積もっている。

西濃印刷: 昨年実績あり。1部単価320円、900部、316,800円(税込)。

旭クリエイティブ: 実績なし。1部単価330円、900部、326,700円(税込)。

審議をお願いします。(渡邊学術部長)

- ・論文の応募は?(浅野会長)
- ・現在はなし。(渡邊学術部長)
- ・印刷の見積が安い会社を採用すると西濃印刷となる。西濃印刷の見積で予算申請の承認をお願いします。(浅野会長)

異議なし。全員一致で承認された。

- ・西濃印刷で進めてください。論文を集める事もよろしくをお願いします。(浅野会長)

【精度管理事業部より】

1. 精度管理事業部会議について

- ・令和元年度第2回精度管理事業部会議を10月25日(金)に岐阜県臨床検査技師会事務所でおこなった。議題としては①本年度の反省と問題点(全体、各部門の是正報告書提出状況、その他)②総括集について③精度管理報告会について④その他が話し合われた。

令和元年度 岐阜県臨床検査技師会

精度管理事業部報告会スケジュール

令和2年2月2日(日) 東海中央病院 3階大会議室

12:30 受付開始

13:00 開会のあいさつ 岐臨技会長 浅野 敦

13:05 精度管理総括 佐藤 恵彦

13:15 臨床化学検査Ⅰ 渡邊 景介

| | | |
|-------|---------------------------|--------------|
| 13:30 | 臨床化学検査Ⅱ | 林圭織 |
| 13:40 | 免疫血清検査 | 武藤 延秋 |
| 13:50 | 血液検査 | 乾 ゆう |
| 14:00 | 一般検査 | 山口 明彦 |
| 14:10 | 休憩 | |
| 14:20 | 病理検査 | 片桐 恭雄 |
| 14:30 | 細胞検査 | 吉村 昌昭 |
| 14:40 | 生理検査 | 渡邊 恒夫 |
| 14:50 | 微生物検査 | 長島 敏之 |
| 15:00 | 輸血検査 | |
| 15:10 | 部門企画 仮題「ALP、LDの国際的標準化の動向」 | 富士フィルム和光 学術部 |
| 16:10 | 閉会の挨拶 | 岐臨技森副会長 |
| 16:15 | 終了 | |

以上 浅野会長

2. 2020年度都道府県精度管理調査における 日臨技精度管理調査試料（臨床化学）の使用について

- ・価格が大幅に値上がりした。佐藤精度管理部長からはこの試薬の使用の希望があった。ご了承をお願いします。試薬の値上がりに伴って、今後精度管理の参加費の値上げを検討しないといけないかもしれない。（浅野会長）
- ・低濃度は900円→1,200円、高濃度は1,300円→1,800円、合計2,200円→3,000円となり800円の値上がりとなった。（後藤庶務部長）
- ・日臨技の試料を使用している県も多いので使用する意義はあると思う。参加費については佐藤精度管理部長と今後協議する。（浅野会長）

【組織調査部】

1. 全国「検査と健康展」について

- ・12月1日（日）関市わかくさプラザせきしんふれ愛アリーナにて開催された。開催に伴い「スケジュール及びお願い」「各部門企画、必要物品一覧」「名簿」を作成した。

①事業内容

- ・検査技師の仕事紹介（疑似尿での尿分析機用いて体験、パネルやリーフレット、DVDによる説明）
- ・医師による健康相談（アンケート用紙使用）
- ・健康チェック（機器をもちいて測定）
- ・実務委員：32名

②概要

- ・来場者数概数 330 名
- ・実施内容、実施検査項目・概数
 - 唾液アミラーゼによるストレスチェック 100 名
 - デンタルヘルスケア(口腔内環境を知る) 40 名
 - 頰動脈エコー 130 名
 - 擬似尿を用いたおしっこ検査 88 名
 - 貧血検査・血球の説明(パネル展示) 45 名
 - 口臭測定器による口臭測定(口腔がんの病理と予防) 100 名
 - 手洗いチェック 110 名
 - 学ぼう血液のゆくえ(パネル展示) 80 名
 - 医師による健康相談 29 名
 - 物忘れチェック 138 名
- ・総括:今年もわかさプラザ(体育館)で開催した。昨年はリハビリの学校や中部学院大学が同じフロアで開催していたが、今年は技師会と岐阜医療科学大学の 2 団体であった。多くは実際体験できる健康チェックに参加される方が多く盛況に終わった。
- ・収支報告

| 収入の部 | |
|-------------|---------|
| 検査と健康展開催助成金 | 500,000 |
| 合計 | 500,000 |

| 支出の部 | | | |
|-------|---------|-------------------|--------|
| 旅費交通費 | 日当 | 検査と健康展 前日設営・当日運営 | 35,000 |
| | 旅費交通費 | | 52,540 |
| | 食卓費 | | 43,430 |
| 賃借料 | 機器リース料 | 口臭チェック機器 | 96,030 |
| 消耗品費 | 試薬・試料代 | シルハペーパー、その他 | 96,030 |
| | 消耗品費 | 手洗いチェッカーローション | 1,452 |
| 通信運搬費 | 配送料 | 物忘れプログラム 2 台 往復送料 | 6,240 |
| 支払負担金 | 振込両替手数料 | 3 件 | 770 |

| | | |
|--|----|---------|
| | 合計 | 290,462 |
|--|----|---------|

- ・日臨技報告は、会場費、机使用料、パネル代の経費を盛り込み 50 万円の支出報告をした。承認をお願いします。(澤野組織調査部長)
- ・昨年同様の会場で開催した。来年度については何も決まっていないが、別の場所で開催も検討したい。澤野組織調査部長と今後開催場所探しをしていく。報告、決算について承認をお願いします。(浅野会長)

異議なし。全員一致で承認された。

- ・当日参加された方はお疲れ様でした。(浅野会長)

2. 地区総会について

- ・地区総会に日時が決まりましたら連絡をお願いします。当日参加者の報告もお願いします。(澤野組織調査部長)
- ・澤野組織調査部長に連絡をお願いします。

【広報宣伝部】

1. 第 64 号を 12/20 に発行する予定でしたが、ページ数の関係（奇数になったため）で、1/2 に会長の年頭のあいさつを入れて発行を変更する。(高崎広報宣伝部長)

【渉外部】

- ・特になし。(柴渉外部長)

【会計部より】

1. 中間決算について

- ・中間決算は会計士の確認がまだ済んでいないので、1月の常務理事会で確認、2月の理事会で承認を取りたいと思う。(川合会計部長)

2. 会計報告について

- ①月別決算表：10月の会計処理は適切に行われていた。10月、11月は12月末の会計士との会計付け合わせで確定する。10月の経常収益計¥758,812円、経常費用計¥1,249,838円となり491,026円の赤字となっている。昨年と比較すると昨年10月は、昨年1年の中でも一番経常費用が少ない月であった。今年は中部圏支部学会があったため、それに伴うセミナーや講習会が重なり、日当・交通費・食卓費・講師料などが嵩んで多い経常費用となった。10月までの予算と差額：10月までの経常収益計は13,723,700円。昨年度の10月までと比べて95万円ほど多い額となっている。支払い助成金（地区活動費）として100万円計上していて、経常費用計は9,129,065円となっている。昨年度の10月までは7,770,028円で今年度（9,129,065円）と1,359,037円の開きがあるが、中部圏研修会の献上で100万円あるため、100万円を差し引けば359,037円の増額となる。今年度の予算は14,183,700円で

立っているが、10月までの経常費用が9,129,065円で残り5,054,635円となっている。残り5か月で約500万円の予算(100万円/月)が残っているが中部圏研修会の100万円が戻るため予算の残金は600万円となり120万円/月。昨年の予算ベースでは113万円/月で20数万円の黒字になったので、120万円/月では赤字にならないと思う。100万円/月では黒字は難しくなると思われる。中部圏学会の100万円は今年度振り込まれるのか？(川合会計部長)

・中部圏学会の赤字が278万円の赤字となった。現在は赤字補填依頼をしていて、1月の日臨技の理事会で承認されれば補填分が学会事務局を経て当会に戻ってくる。100万円貸している状況ですが、元々中部圏学会用に予算は45万円を計上していたため、戻ってくる(来年の2月、少なくとも今年度中には)のは55万円になると思われる。そのため110万円/月になると思われる。(浅野会長)

・110万円/月では昨年とほぼ同様の額の為、ギリギリ赤字か黒字の辺りになりそう。月が進めばもう少し明確になってくると思う。(川合会計部長)

・決して大判振る舞いをできるような状況ではないし、する必要はないが、予算をしっかり立てて進めていけば問題ないと思われる。今回中部圏学会に100万円(実質45万円)計上してある。昨年の黒字額が20数万のため、そう考えると45万円計上している分は赤字になっても仕方がないかもしれない。このようなギリギリの状況のため、認識してもらい、無駄な支出は避けたいと思う。協力をお願いします。(浅野会長)

3. 来年度の予算について

・来年度の予算の提出期限は12/25です。よろしくをお願いします。(川合会計部長)

・1/25までに来年度予算は会計部長に事業計画は庶務部長に提出をお願いします。1月の常務理事会に確認作業を行います。(浅野会長)

【その他】

1. コスタ岐阜県庁前管理組合について

①第27期第2回 理事会について

・10月31日(木)19:00～星乃珈琲 岐阜県庁前店でおこなわれた。

議題

①通常総会議案審議

②管理会社担当者交代報告(富永さん→小川さん)

②第27期通常総会について

・11月22日(金)19:30～OKB ふれあい会館4階410小会議室でおこなわれた。

議題

【第1号議案】第27期収支決算及び事業報告に関する件

・第27期 管理費勘定収支予算書、第27期 修繕積立金勘定収支予算書、第27期 貸借対照表(管理費勘定、修繕積立金勘定)、未収金内訳明細書、第27期 管理費

勘定収支報告書、第 27 期 修繕積立金勘定収支報告書、第 27 期 収支月別集計表（管理費勘定、修繕積立金勘定）、預金残高証明書（三井住友銀行、大垣共立銀行）、マンション総合保険証券、コスタ岐阜県庁前管理組合 第 27 期 事業報告及び決算報告兼監査報告書の説明がなされた。

- ・管理費の未収入金は¥2,724,450 円（2 名）、次期繰越金は¥4,215,517 円
- ・修繕積立金の未収入金は¥366,000 円（2 名）、次期繰越金は¥14,602,399 円
- ・今期の修繕はなかった。

【第 2 号議案】管理費等未収納金の現状報告及び措置に関する件

- ・決算日（9/30）における未収納金は、¥3,145,345 円（2 件、滞納期間 7 カ月以上）。未収納者には、管理会社による督促、管理会社名による内容証明付郵便の発送を行った。1 名は改善がみられたが、改善がみられない 1 名に対しては、今後支払督促申立等法的措置を実施し、滞納者が異議を申し立てたときは、民事訴訟に移行する。

【第 3 号議案】501・401 号室扉修繕及び排水溝新設工事に関する件

- ・501 号室及び 401 号室の玄関前の水傾斜が悪く玄関前に雨水がたまることが多く、玄関扉の下部が錆びて腐食がみられる。対策工事として、玄関扉の下部にステンレスプレートを貼り補強、さらに階段下に排水溝を掘り雨水を下に逃がす工事を行なう。玄関扉は共用部分に該当するため、個人では取り換えすることはできない。見積額として¥363,000 円（玄関扉下部ステンレスカバー取り付け工事）、¥341,000 円（玄関前床排水溝新設工事）

【第 4 号議案】第 28 期収支予算及び事業計画に関する件

- ・主な事業計画として

工事関係：501・401 号室扉修繕及び排水溝新設工事に関する件

消防設備点検不備事項改善工事

高架水槽部分補修工事（水漏れあり）

エレベーター表示灯故障箇所修理→ハンガーローラー交換

（点検で不具合が見つかったため変更）

検討事項：①照明器具更新（LED 器具への変更）：120 万円ほどの見積。年額電気料金は 11 万円減額見込み。）

②共用部電気契約先見直し（中部電力から他社へ検討）

③管理規約及び使用細則等の見直し（国交省の規約変更のため）

大規模修繕について：現在 26 世帯が入居している。大規模修繕は、通常 12～13 年で 1 回は行なわれている。30 年目で 1 回目の大規模修繕という事は通常は、ありえない。大規模修繕は最低でも 3000 万円ほど必要、満足がいく修繕を行うには 4000 万円ほどが必要。現在、修繕費は 2,000 円/月であるが、通常 28 期では 20,000 円/月ほどとなっている。今後値上げも検討しない

といけないが、まずは未払いが解決してから。(現在値上げをおこなうと未払いが回収できない可能性があるため) 2年後辺りで値上げの検討が必要になると思われる。マンションが県庁前の為、事務所使いとしては、好立地なため、今後資産価値を高めるため大規模修繕をおこなうのか、行うのなら修繕費増額をするのかなど検討が必要となる。

【第5号議案】次期役員選任に関する件

- ・理事役員輪番予定表より、28期(2019年11月～)は副理事長、29期(2020年11月～)は理事長、30期(2021年11月～)は監事となっている。

(以上 後藤庶務部長)

- ・報告のとおり、修繕については以前から問題視されていて、大規模修繕が必要になってきている。また、役員に関しては、現状は副理事長、次は理事長ということです。大変な時期かもしれませんが、次期庶務部長には労を取ってもらう事になるが、よろしく願います。(浅野会長)

2. 2020年岐臨技カレンダーについて

- ・現時点で(会長が)思案した常務理事会、理事会等を入れ込んで、また把握している範囲の予定も入れ込んで2020年岐臨技カレンダー(予定表)を作成した。不都合な点や大きな行事があれば連絡をお願いします。(浅野会長)
- ・12月19・20日は中部圏支部の血液研修会(岐阜開催)がある。他に輸血、微生物、生理の研修会もあった。(渡邊学術部長)
- ・また、日程の連絡をお願いします。(浅野会長)

3. 当会の事務所住所について

- ・中部圏学会の時に技師会のHPを閲覧した時、住所が間違っていた。
HPでは、岐阜市藪田南3丁目5番地10
(同じ岐阜県診療放射線技師会は岐阜市藪田南3丁目5番23)
住所検索で調べると3丁目5番23であった。(乙訓理事代理)
- ・ずっとこのままの住所。郵便物はちゃんと届いている。種村さんに確認する。(浅野会長)

4. 来年度の春季拡大研修会について

- ・来年度の春季拡大研修会の研修会の部門は？(松浦理事)
- ・総合部門と生化学。(渡邊学術部長)
- ・西濃地区担当でふれあい会館で開催。秋季は飛騨地区。(浅野会長)

議長 浅野 敦 印

議事録署名人 森 晴雄 印

議事録署名人 糸山 里美 印

